

自他共栄

～最終章～



町田市立真光寺中学校
第3学年だより 第25号
令和6年11月8日(金)

「真中命の日」講演会

11月5日(火)6校時、「国境なき医師団」で国際看護師として活躍されている佐藤太一郎先生をお迎えして、ご講演をいただきました。

紛争地域など過酷な環境下においても、決してネガティブなことを言わずに前向きに、そして懸命に命に向き合う「国境なき医師団」。私たちが日本で受けている医療や日常生活が決して当たり前のことではないこと、そして希望を失わず、前向きに生きようとする大切さを学ぶことができました。佐藤先生、貴重なお話を本当にありがとうございました。



～生徒の感想より～

- 世界にはちゃんとした医療を受けられなかったり、医療を受けるために80kmも歩いて移動しなければいけなかったり、日本では考えられないような過酷な状況で生活している人が何百万人もいるかと思うと、どれだけ自分が今恵まれているか、改めて考えさせられました。
- 2週間、家で息を殺してトイレにも行けないような生活は、戦争を経験していない私にとっては想像もできない過酷さだと思います、そんな中、かけつけた佐藤先生たちは、きっとヒーローそのものだったのではないかと感じました。
- 佐藤さんのお話を聞き、「相手を考える大切さ」に気づくことができました。特に「助けを求めている人の気持ちを考えるようにしている」という話が強く印象に残っています。決して後ろ向きなことは言わない、という佐藤さんの姿勢にとっても感動しました。
- もっと世界の現状を知り、自分にできることはあるのかを日々考えながら、自分が平和に生きられていることにも感謝して過ごしたいなと思います。

「面接の受け方」の授業スタート!

11月6日(水)3校時、「面接の受け方」の授業がスタートしました。1回目の授業では言葉遣いや身だしなみ、立ち居振る舞いについて、プリントや冊子、動画を使って1つ1つ確認しました。

受験のためだけでなく、普段から言葉遣いや身だしなみについて意識して行動できるといいですね。



